

2009年8月17日

参考資料

* この資料は2009年8月17日に英国ロンドンで発表されたプレスリリースを和訳したものです。

ソニー・エリクソンの新経営体制について

ソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズ（以下SEMC）は、本日、本年9月1日付で現在エリクソングループのエグゼクティブ・バイス・プレジデントでエリクソン・シリコンバレーのトップを務めるバート・ノルドバーグがSEMCの副プレジデントに就任する人事を発表しました。ノルドバーグ氏はSEMCのグローバル本社である英国ロンドンを拠点とし、現社長の小宮山英樹および経営陣と密接に連携、円滑な引継ぎを推進し、2009年10月15日付で社長に就任する予定です。小宮山は、2009年末で引退する予定です。

加えて、ソニー株式会社 会長兼社長 CEOで、SEMCの取締役でもあるハワード・ストリンガーが、ノルドバーグ氏が社長に就任すると同時にSEMCの取締役会議長に就任します。SEMC取締役会議長の職はカール・ヘンリック・スヴァンベルグ（エリクソン社の社長兼CEO）から継承するものです。

ソニー・エリクソン社長 小宮山英樹のコメント：

「自分が昨年より開始したSEMCのトランスフォーメーション諸施策は半分以上実行に移すことができ、これまでに達成できたことに満足しています。SEMCを次の発展に導き、トランスフォーメーション施策を完成させる為、次なるリーダーにバトンを渡すいい時期であると思います。バートとの引継ぎを兼ね、年末まではSEMCの事業に携わる所存です。」

エリクソン社社長兼CEO、SEMC取締役会議長のカール・ヘンリック・スヴァンベルグのコメント：

「この2年間に小宮山は重要な組織再編を実行し、SEMCビジネス改善の礎を築いてきました。彼が去るのは残念ですが、小宮山の決断を尊重します。バート・ノルドバーグはビジネス再編について大きな実績を残しており、2002-2003年のエリクソン社のトランスフォーメーションでは、重要な役割を果たしました。小宮山が築いた礎を基に、SEMC改革の最終段階をまとめあげてくれると信じています。ノルドバーグは通信ネットワークインフラやセールス分野での造詣も深く、エリクソン社の売上を1,170億SEKから現在の2,000億SEK以上（約3兆6,000億円）に拡大する際にも多大な貢献を見せてくれました。」

ソニー株式会社 会長兼社長 CEO、SEMC取締役のハワード・ストリンガーのコメント：

「小宮山には、過去2年間に渡り、SEMCにて重大な変革を推進してきたリーダーシップに感謝します。SEMCは成長と利益に向けまい進する体制が整いました。小宮山は短期間でSEMCに多大なる貢献をしたばかりでなく、それ以前のソニー株式会社における活躍も顕著でした。今は彼に対し、お疲れ様と伝えたいと思います。一方、バート・ノルドバーグのような、小宮山の後継者としてふさわしい強力な人物を迎えられることを嬉しく思います。彼の通信分野における豊富な経験が、彼のこれまでのキャリアと熱意とあいまって、SEMCを新しい未来へ導いてくれることを期待しています。」

バート・ノルドバーグのコメント：

「SEMCの一員になれることを大変嬉しく思います。携帯電話市場においてオープンソース・プラットフォーム、アプリケーション、コンテンツが益々重要になってくる中、自分がシリコンバレーで蓄積した経験は今後のSEMCビジネスに大変密接に関係してくると信じています。小宮山およびSEMC幹部と仕事できることに期待しています。」

以 上

【報道関係からのお問合せ先】

ソニー株式会社 広報センター TEL. 03-6748-2200/FAX. 03-6748-2061